

よこはま動物園ズーラシア インドライオンの「ヴェラ」の死亡について



よこはま動物園で飼育していたインドライオン「ヴェラ」が死亡しましたので、お知らせします。

○インドライオン「ヴェラ」

- (1) 性 別 オス
- (2) 出 生 日 平成 24 年 8 月 20 日 (13 歳)
- (3) 死 亡 日 令和 7 年 8 月 26 日 (火)
- (4) 経過

- ・令和 7 年 6 月下旬頃より時々餌を残すようになり、7 月 23 日頃から著しく食欲が低下し、元気もなくなりました。
- ・8 月 12 日から食欲が全くない状態となったため、8 月 16 日に麻酔下で検査を実施した結果、腎不全であることがわかりました。
- ・その後も食欲が全くない状態が続き、衰弱が進行していきました。採血検査を行ったところ、腎機能の指標であるクレアチニン値が通常 2.5 mg/dL のところ、8 月 16 日時点の 12.5mg/dL から 17mg/dL へと上昇しており、腎不全がさらに進行していることが確認されました。

今後の回復が見込めず、症状のさらなる悪化が予想される中で、動物の QOL（生活の質）を維持することが極めて困難な状況に至りました。そのため、大変残念ではありますが、アニマルウェルフェア※（動物福祉）の観点から園内関係者で検討し、横浜市との協議を経て、やむを得ず 8 月 26 日に致死処置を行いました。

(5) 解剖結果

腎臓は著しく退色しており、消化管および膀胱の粘膜には、腎不全の影響と考えられる充血や出血が見られました。また、消化管の一部では粘膜が極端に薄くなっており、潰瘍が進行して穿孔寸前の状態でした。

※アニマルウェルフェアは、国際獣疫事務局（WOAH）が「動物の生涯における身体的・精神的状態」と定義しています。また、飢えや恐怖、不快や痛みをなくし、本来の行動を保障する「5つの自由」を基準としています。



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel.045-959-1298

【参考資料】

■ ヴェラのプロフィール

令和6年3月23日にシンガポール動物園よりメスのバーラと共によこはま動物園へ来園しました。寛容な性格で、細かいことは気にせず、新しい環境にも物怖じせずにすぐに馴染むといった、頼もしい存在でした。また、運動場では、よく後足で穴を掘っており、あちこちに大きな穴ができていました。展示場に慣らすなどした後、令和6年5月上旬からは他の個体と交替で展示場に出ていました。

■ インドライオンについて

和 名	インドライオン
英 名	Asian Lion
学 名	<i>Panthera leo persica</i>
分 類	食肉目 ネコ科
分 布	インド北西部ギルの森林保護区とその周辺
生 態	インドにすむライオンの亜種で、アフリカのライオンと比べると、やや小柄で概してたてがみが短く尻尾の房毛が長いと言われている。また、下腹部にひだ状の皮膚のたるみがあることも違いの一つである。主に小型の草食動物などを食べる。かつては中近東からインドにかけて広く分布していたが、狩猟や開発による生息域の破壊によって個体数が減少した。現在はインドのギル森林保護区やその周辺に約890頭が生息していると言われている。
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN) : 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
ワシントン条約	付属書 I
当園飼育頭数	2頭 (オス1頭、メス1頭) ※今回死亡した個体を含まず
国内飼育園館	当園のみ ※令和7年8月26日現在

■ よこはま動物園ズーラシアについて

◆入 園 料 : 大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

◆開園時間 : 9:30~16:30 (入園は 16:00 まで)

◆休 園 日 : 毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 12/29~1/1 ※9/17~10/14 は無休

◆交 通 : 相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間

◆U R L : <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

◆住 所 : 横浜市旭区上白根町 1175-1

◆問合せ先 : 045-959-1000